

# 財 務 諸 表

第 8 期事業年度（平成 2 3 年度）



国立大学法人

滋賀医科大学

SHIGA UNIVERSITY OF MEDICAL SCIENCE

# 目 次

## 財 務 諸 表

1 貸借対照表	1
2 損益計算書	3
3 キャッシュ・フロー計算書	4
4 利益の処分に関する書類（案）	5
5 国立大学法人等業務実施コスト計算書	6
6 注記事項	7
7 附属明細書	
(1) 固定資産の取得及び処分、減価償却費（「第84 特定の償却資産の減価に係る会計処理」及び「第89 資産除去債務に係る特定の除去費用等の会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。）並びに減損損失の明細	11
(2) たな卸資産の明細	12
(3) 無償使用国有財産等の明細	12
(4) 有価証券の明細	12
(5) 借入金の明細	12
(6) 引当金の明細	13
(7) 資産除去債務の明細	13
(8) 保証債務の明細	13
(9) 資本金及び資本剰余金の明細	14
(10) 積立金等の明細	14
(11) 業務費及び一般管理費の明細	15
(12) 運営費交付金債務及び運営費交付金収益の明細	17
(13) 運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細	17
(14) 役員及び教職員の給与の明細	18
(15) 開示すべきセグメント情報	19
(16) 寄附金の明細	20
(17) 受託研究の明細	20
(18) 共同研究の明細	20
(19) 受託事業等の明細	20
(20) 科学研究費補助金の明細	21
(21) その他の主な資産、負債の明細	22
(22) 関連公益法人等に関する明細	23

# 貸 借 対 照 表

(平成24年3月31日)

(単位：千円)

資産の部

I 固定資産

1 有形固定資産

土地		10,162,870
建物	25,752,493	
減価償却累計額	△ 7,795,607	17,956,885
構築物	1,099,900	
減価償却累計額	△ 574,605	525,294
工具器具備品	15,486,980	
減価償却累計額	△ 8,417,832	7,069,148
図書		1,528,272
美術品・収蔵品		16,799
船舶	7,418	
減価償却累計額	△ 5,142	2,275
車両運搬具	26,766	
減価償却累計額	△ 26,766	0
建設仮勘定		17,755
有形固定資産合計		37,279,301

2 無形固定資産

特許権		5,521
ソフトウェア		438
特許権仮勘定		22,119
その他の無形固定資産		1,090
無形固定資産合計		29,169

3 投資その他の資産

投資有価証券		404,781
投資その他の資産合計		404,781

固定資産合計

37,713,252

II 流動資産

現金及び預金		6,288,287
未収学生納付金収入		1,711
未収附属病院収入	3,968,030	
徴収不能引当金	△ 92,842	3,875,188
その他の未収入金		61,587
有価証券		200,015
たな卸資産		15,306
医薬品及び診療材料		299,856
前渡金		5,708
前払費用		21,740
未収収益		2,163
その他流動資産		8,886

流動資産合計

10,780,453

資産合計

48,493,705

負債の部

I 固定負債

資産見返負債

資産見返運営費交付金等	1,560,313	
資産見返補助金等	493,783	
資産見返寄附金	290,757	
資産見返物品受贈額	1,516,035	
建設仮勘定見返施設費	2,478	3,863,368

国立大学財務・経営センター債務負担金 2,948,442

長期借入金 14,405,886

長期リース債務 1,483,706

引当金

退職給付引当金 145,773

資産除去債務 57,053

固定負債合計 22,904,230

II 流動負債

運営費交付金債務 289,627

預り補助金等 1,999

寄附金債務 1,393,654

前受受託研究費等 172,661

前受金 6

預り金 116,113

一年以内返済予定国立大学財務・経営

センター債務負担金 498,606

一年以内返済予定長期借入金 630,480

未払金 4,080,950

リース債務 744,373

未払費用 344,647

未払消費税等 2,180

引当金

賞与引当金 262,971

流動負債合計 8,538,274

負債合計 31,442,504

純資産の部

I 資本金

政府出資金 14,099,849

資本金合計 14,099,849

II 資本剰余金

資本剰余金 7,133,630

損益外減価償却累計額 △ 4,579,895

損益外減損損失累計額 △ 350

損益外利息費用累計額 △ 7,188

資本剰余金合計 2,546,196

III 利益剰余金

前中期目標期間繰越積立金 357,832

当期未処分利益 47,322

(うち当期総利益 47,322)

利益剰余金合計 405,155

純資産合計 17,051,200

負債純資産合計 48,493,705

# 損 益 計 算 書

(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(単位：千円)

経常費用			
業務費			
教育経費	443,942		
研究経費	906,835		
診療経費	12,400,581		
教育研究支援経費	169,572		
受託研究費	513,551		
受託事業費	19,334		
役員人件費	108,147		
教員人件費	3,326,344		
職員人件費	7,514,328	25,402,640	
一般管理費		527,182	
財務費用			
支払利息	330,528	330,528	
経常費用合計			26,260,351
経常収益			
運営費交付金収益		5,335,874	
授業料収益		490,145	
入学料収益		66,834	
検定料収益		32,439	
附属病院収益		18,273,135	
受託研究等収益			
受託研究等収益 (国又は地方公共団体からの受託)	54,025		
受託研究等収益 (他の主体からの受託)	593,380	647,405	
受託事業等収益			
受託事業等収益 (国又は地方公共団体からの受託)	8,333		
受託事業等収益 (他の主体からの受託)	11,451	19,784	
寄附金収益		547,375	
補助金等収益		159,509	
施設費収益		41,561	
資産見返負債戻入			
資産見返運営費交付金等戻入	236,504		
資産見返補助金等戻入	97,971		
資産見返寄附金戻入	49,109		
資産見返物品受贈額戻入	70,992	454,579	
財務収益			
受取利息	3,706		
有価証券利息	7,739	11,446	
雑益			
財産貸付料収入	40,923		
研究関連収入	143,729		
その他の雑益	68,831	253,485	
経常収益合計			26,333,574
経常利益			73,223
臨時損失			
固定資産除却損		16,414	
その他の臨時損失		13,523	29,937
臨時利益			
資産見返物品受贈額戻入		3,201	
その他の臨時利益		835	4,037
当期純利益			47,322
当期総利益			47,322

# キャッシュ・フロー計算書

(平成23年4月1日 ～ 平成24年3月31日)

(単位：千円)

## I 業務活動によるキャッシュ・フロー

原材料、商品又はサービスの購入による支出	△ 11,033,830
人件費支出	△ 11,125,181
その他の業務支出	△ 488,015
運営費交付金収入	6,016,137
授業料収入	515,216
入学料収入	66,411
検定料収入	32,439
附属病院収入	17,769,824
受託研究等収入	589,710
受託事業等収入	18,087
補助金等収入	371,098
補助金等の精算による返還金の支出	△ 5,898
寄附金収入	673,444
財産の貸付等による収入	39,751
その他の収入	188,522
預り研究費補助金等の増加	25,384
預り金の増加	32,134
業務活動によるキャッシュ・フロー	<u>3,685,236</u>

## II 投資活動によるキャッシュ・フロー

定期預金の預入れによる支出	△ 6,400,000
定期預金の払戻による収入	5,400,000
有価証券の償還による収入	200,000
有形固定資産の取得による支出	△ 2,826,268
無形固定資産の取得による支出	△ 6,509
施設費による収入	203,607
小計	<u>△ 3,429,169</u>
利息及び配当金の受取額	13,012
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 3,416,157</u>

## III 財務活動によるキャッシュ・フロー

ファイナンス・リース債務の返済による支出	△ 754,722
国立大学財務・経営センター債務負担金の返済による支出	△ 542,868
長期借入による収入	1,926,015
長期借入金の返済による支出	△ 409,601
小計	<u>218,822</u>
利息の支払額	△ 332,512
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 113,689</u>

IV 資金増加額 155,388

V 資金期首残高 3,132,898

VI 資金期末残高 3,288,287

## 利益の処分に関する書類（案）

（単位：円）

I	当期末処分利益		47,322,674
	当期総利益	47,322,674	
II	利益処分類		
	国立大学法人法第35条において準用する 独立行政法人通則法第44条第3項により 文部科学大臣の承認を受けようとする額		
	教育研究診療環境整備積立金	<u>47,322,674</u>	<u>47,322,674</u>

**国立大学法人等業務実施コスト計算書**  
(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(単位：千円)

**I 業務費用**

(1) 損益計算書上の費用

業務費	25,402,640	
一般管理費	527,182	
財務費用	330,528	
臨時損失	29,937	26,290,289

(2) (控除) 自己収入等

授業料収益	△ 490,145	
入学料収益	△ 66,834	
検定料収益	△ 32,439	
附属病院収益	△ 18,273,135	
受託研究等収益	△ 647,405	
受託事業等収益	△ 19,784	
寄附金収益	△ 547,375	
資産見返運営費交付金等戻入(授業料分)	△ 13,683	
資産見返寄附金戻入	△ 49,109	
財務収益	△ 11,446	
雑益	△ 109,755	
臨時利益	△ 835	△ 20,261,950

業務費用合計 6,028,338

**II 損益外減価償却相当額** 374,427

**III 損益外減損損失相当額** 350

**IV 損益外利息費用相当額** 948

**V 損益外除却差額相当額** 0

**VI 引当外賞与増加見積額** △ 495

**VII 引当外退職給付増加見積額** △ 119,766

**VIII 機会費用**

国又は地方公共団体の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用	165	
政府出資の機会費用	158,370	158,535

**IX 国立大学法人等業務実施コスト** 6,442,338



# 注 記 事 項

## (重要な会計方針)

当事業年度より、「国立大学法人会計基準」及び「国立大学法人会計基準注解」（国立大学法人会計基準等検討会議 平成24年1月25日改訂）及び「国立大学法人会計基準」及び「国立大学法人会計基準注解」に関する実務指針」（文部科学省、日本公認会計士協会 平成24年3月30日最終改訂）を適用している。

### 1. 運営費交付金収益及び授業料収益の計上基準

原則として、期間進行基準を採用している。

なお、退職一時金については費用進行基準を、また、「特別運営費交付金」「特殊要因運営費交付金」に充当される運営費交付金の一部については、文部科学省の指定に従い業務達成基準或いは費用進行基準を採用している。

### 2. 減価償却の会計処理方法

#### (1) 有形固定資産

定額法を採用している。

耐用年数については、法人税法上の耐用年数を採用している。なお、研究期間に定めがある受託研究収入により購入した償却資産については当該受託研究期間を耐用年数としている。主な資産の耐用年数は以下のとおりである。

建物	6～50年
構築物	9～60年
工具器具備品	4～15年

また、特定の償却資産（国立大学法人会計基準第84）の減価償却相当額については、損益外減価償却累計額として資本剰余金から控除して表示している。

#### (2) 無形固定資産

定額法を採用している。

なお、法人内利用のソフトウェアについては、法人内における利用可能期間（5年）に基づいている。

### 3. 引当金の計上基準

#### (1) 徴収不能引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

#### (2) 賞与引当金

運営費交付金により財源措置がなされない教職員への賞与の支給に充てるため、支給対象期間に応じた支給見込額を計上している。

なお、国立大学法人等業務実施コスト計算書における引当外賞与増加見積額は、基準第85第2項に基づき当事業年度末の引当外賞与見積額から前事業年度末の同見積額を控除した額を計上している。

#### (3) 退職給付引当金

運営費交付金により財源措置がなされない教職員への退職給付の支給に備えるため、当事業年度末における自己都合要支給額の100%を計上している。

なお、国立大学法人等業務実施コスト計算書における引当外退職給付増加見積額は、基準第86第4項に基づき計算された退職一時金に係る退職給付引当金の期末要支給額に基づく当期増加額を計上している。

### 4. 有価証券の評価基準及び評価方法

#### (1) 満期保有目的債券

償却原価法（定額法）

### 5. たな卸資産の評価基準及び評価方法

#### (1) たな卸資産（貯蔵品）

最終仕入原価法

#### (2) 医薬品及び診療材料

移動平均法による低価法

ただし、医薬品及び診療材料については、当分の間、評価方法は最終仕入原価法による。

6. 国立大学法人等業務実施コスト計算書における機会費用の計上方法

- (1) 国等の財産の無償又は減額された使用料による賃借取引の機会費用の計算方法  
 近隣の地代や賃借料を参考に計算している。
- (2) 政府出資等の機会費用の計算に使用した利率  
 10年利付国債の平成24年3月末利回りを参考に0.985%で計算している。

7. リース取引の会計処理

リース料総額が3,000千円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

8. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理方法は、税込方式による。

**(貸借対照表関係)**

1. 翌期以降の運営費交付金から充当されるべき退職給付の見積額	5,149,206 千円
2. 翌期の運営費交付金から充当されるべき賞与の見積額	249,342 千円
3. 債務保証の総額 独立行政法人国立大学財務・経営センターの債務に対する保証	3,447,048 千円
4. 担保提供資産及び担保付債務 本学が有している土地の一部を独立行政法人国立大学財務・経営センター長期借入金の担保に供している。	
担保提供資産	
土地	5,595,016 千円
建物（建物附属設備、構築物含む）	12,860,371 千円
担保付債務	
長期借入金	15,036,366 千円
5. 利益剰余金のうち、法人移行時における固有の会計処理等に起因するもの	
(1) 国からの承継時において、附属病院の建物、構築物等の時価評価等により、借入金見合いの資産の額が、当該借入金に係る債務負担額を下回っていたこと等によるもの	
附属病院に関する借入金の元金償還額の累計	6,381,240 千円
当該借入金により取得した資産の減価償却費の累計	7,714,953 千円
利益剰余金に与える影響額（差引き）	△ 1,333,713 千円
(2) 国立大学法人等が獲得した附属病院収益と診療機器等に係る減価償却費見合いの資産見返物品受贈額戻入が二重になっていることによるもの	
法人移行時に国から承継した資産見返物品受贈額のうち、対応する資産の減価償却費が診療経費に分類されるものに関する資産見返物品受贈額戻入額の累計	1,076,777 千円
(3) 国からの承継時において、附属病院の財産的基礎と考えられる未収附属病院収入のうち、国からの出資でなく譲与としたことによるもの	563,483 千円
(4) 国からの承継時において、附属病院の財産的基礎と考えられる医薬品及び診療材料について、国からの出資でなく譲与としたことによるもの	
	90,874 千円
	397,422 千円

**(損益計算書関係)**

1. 当期総利益のうち、法人移行時における固有の会計処理等に起因するもの	
(1) 国からの承継時において、附属病院の建物、構築物等の時価評価等により、借入金見合いの資産の額が、当該借入金に係る債務負担額を下回っていたこと等によるもの	
附属病院に関する借入金の元金償還額	952,469 千円
当該借入金により取得した資産の減価償却費	1,321,126 千円
当期総利益に与える影響額（差引き）	△ 368,657 千円
(2) 国立大学法人等が獲得した附属病院収益と診療機器等に係る減価償却費見合いの資産見返物品受贈額戻入が二重になっていることによるもの	
法人移行時に国から承継した資産見返物品受贈額のうち、対応する資産の減価償却費が診療経費に分類されるものに関する資産見返物品受贈額戻入額	17,344 千円
	△ 351,312 千円

**(キャッシュ・フロー計算書関係)**

## 1. 資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金	6,288,287 千円
うち定期預金	△ 3,000,000 千円
資金期末残高	3,288,287 千円

## 2. 重要な非資金取引

ファイナンス・リースによる資産の取得	327,865 千円
現物寄附による資産等の取得	98,729 千円

**(国立大学法人等業務実施コスト計算書関係)**

## 1. 引当外退職給付増加見積額には、国からの出向職員に係るものが含まれている。

**(減損処理関係)**

## 1. 減損を認識した固定資産に関する事項

## (1) 電話加入権 (休止中：35回線)

## ① 減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

用途	種類	場所	帳簿価額
通信用	電話加入権	滋賀県大津市 外	420千円

## ② 減損の認識に至った経緯

電話加入権の休止中35回線については、将来の使用見込みが客観的に存在しないため減損を認識している。

## ③ 減損額のうち、損益計算書に計上した金額と、計上していない金額の主要な固定資産ごとの内訳

用途	種類	損益計算書に計上した金額	損益計算書に計上していない金額
通信用	電話加入権	-円	350千円

## ④ 回収可能サービス価額

電話加入権については、正味売却価額により測定しており、正味売却価額は、平成23年度財産評価基準書における公示価格(2千円)により算定している。

## 2. 減損の兆候が認められた固定資産(減損を認識した場合を除く)に関する事項

## (1) 電話加入権 (使用中：85回線)

## ① 減損の兆候が認められた固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

用途	種類	場所	帳簿価額
通信用	電話加入権	滋賀県大津市 外	1,020千円

## ② 減損の兆候の概要

電話加入権の使用中85回線については、市場価格が著しく下落している。

## ③ 減損の認識をしなかった根拠

電話の加入権については、正味売却価額は帳簿価額から50%以上下落しているが、使用価値相当額(NTT西日本の公定価格(施設設置負担金))が帳簿価額を上回るため、減損の認識は行わない。

**(金融商品関係)**

## 1. 金融商品の状況に関する事項

当法人は、資金運用については預金、国債、地方債及び政府保証債等に限定し、資金調達については国立大学財務・経営センターからの借入れに限定している。

資金運用にあたっては国立大学法人法第35条が準用する独立行政法人通則法第47条の規定に基づき、公債のみを保有しており株式等は保有していない。また、未収附属病院収入は、債権管理細則に沿ってリスク管理を行っている。

国立大学財務・経営センター債務負担金及び長期借入金の使途は附属病院の整備資金であり、文部科学大臣の事前承認に基づいて借入れを実施している。

2. 金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりである。

(単位：千円)

	貸借対照表計上額(*1)	時価(*1)	差額(*1)
(1) 投資有価証券及び有価証券 満期保有目的の債券	604,797	612,304	7,507
(2) 現金及び預金	6,288,287	6,288,287	-
(3) 未収附属病院収入 徴収不能引当金(*2)	3,968,030 △ 92,842		
	3,875,188	3,875,188	-
(4) 国立大学財務・経営センター債務負担金	(3,447,048)	(3,634,973)	(187,924)
(5) 長期借入金	(15,036,366)	(14,802,257)	(△ 234,108)
(6) リース債務	(2,228,080)	(2,240,327)	(12,246)
(7) 未払金	(4,080,950)	(4,080,950)	-

(\*1) 負債に計上されているものについては、( )で示している。

(\*2) 未収附属病院収入に個別に計上している徴収不能引当金を控除している。

(注1) 金融商品の時価の算定方法

(1) 投資有価証券及び有価証券

これらの時価について、取引金融機関から提示された価格による。

(2) 現金及び預金、並びに(3)未収附属病院収入

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によって

いる。

(4) 国立大学財務・経営センター債務負担金、(5) 長期借入金及び(6) リース債務

これらの時価については、元利金の合計額を新規に同様の借入又は、リース取引を行った場合に想

定される利率で割り引いて算定する方法により算定している。

(7) 未払金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額による。

(資産除去債務関係)

1. 資産除去債務の概要

石綿障害予防規則等によるものである。

2. 資産除去債務の金額の算定方法

使用見込期間を耐用年数と見積り、耐用年数に応じた利付国債の流通利回りにより割り引いて算定している。

3. 当事業年度における資産除去債務の総額の増減 (単位：千円)

変動の内容	当事業年度における 総額の増減
前事業年度末残高	56,034
有形固定資産の取得に伴う増加額	-
時の経過による調整額	1,019
その他	-
当事業年度末残高	57,053

(重要な債務負担行為)

事業名

契約額

うち翌期以降支払金額

1. 基礎実習棟 改修工事

412,020千円

412,020 千円

(重要な後発事象)

該当事項なし

(表示方法)

財務諸表は、千円未満を切り捨てて表示しているため、合計額と一致しないことがある。

ただし、利益の処分に関する書類(案)は、円単位で表示している。

附属明細書

(1) 固定資産の取得及び処分、減価償却費（「第84 特定の償却資産の減価に係る会計処理」及び「第89 資産除去債務に係る特定の除去費用等の会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。）並びに減損損失の明細

(単位:千円)

資産の種類	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額		差引当期 末残高	摘要	
					当期償却額		当期損益内	当期損益外			
有形固定資産 (特定償却資産)	建物	8,888,132	203,684	85	9,091,732	4,081,083	337,379	-	-	5,010,648	
	構築物	601,923	-	-	601,923	352,162	22,305	-	-	249,761	
	工具器具備品	205,458	-	511	204,946	143,209	14,742	-	-	61,737	
	図書	2,222	-	-	2,222			-	-	2,222	
	船舶	4,880	-	1,440	3,440	3,439	-	-	-	0	
	計	9,702,617	203,684	2,036	9,904,265	4,579,895	374,427	-	-	5,324,369	
有形固定資産 (特定償却資産以外)	建物	15,926,375	1,745,121	1,010,736	16,660,761	3,714,524	792,554	-	-	12,946,237	
	構築物	562,748	27,010	91,782	497,976	222,443	27,615	-	-	275,533	
	工具器具備品	14,268,157	1,666,938	653,062	15,282,033	8,274,623	2,175,662	-	-	7,007,410	
	図書	1,513,771	18,430	6,152	1,526,049			-	-	1,526,049	
	船舶	3,978	-	-	3,978	1,702	786	-	-	2,275	
	車両運搬具	26,766	-	-	26,766	26,766	-	-	-	0	
計	32,301,797	3,457,501	1,761,732	33,997,567	12,240,060	2,996,619	-	-	21,757,506		
非償却資産	土地	10,162,870	-	-	10,162,870			-	-	10,162,870	
	美術品・收藏品	9,806	6,993	-	16,799			-	-	16,799	
	建設仮勘定	449,541	17,755	449,541	17,755			-	-	17,755	
	計	10,622,217	24,748	449,541	10,197,424			-	-	10,197,424	
有形固定資産 合計	土地	10,162,870	-	-	10,162,870			-	-	10,162,870	
	建物	24,814,507	1,948,806	1,010,821	25,752,493	7,795,607	1,129,934	-	-	17,956,885	
	構築物	1,164,671	27,010	91,782	1,099,900	574,605	49,921	-	-	525,294	
	工具器具備品	14,473,615	1,666,938	653,574	15,486,980	8,417,832	2,190,404	-	-	7,069,148	
	図書	1,515,993	18,430	6,152	1,528,272			-	-	1,528,272	
	美術品・收藏品	9,806	6,993	-	16,799			-	-	16,799	
	船舶	8,858	-	1,440	7,418	5,142	786	-	-	2,275	
	車両運搬具	26,766	-	-	26,766	26,766	-	-	-	0	
	建設仮勘定	449,541	17,755	449,541	17,755			-	-	17,755	
計	52,626,633	3,685,934	2,213,310	54,099,257	16,819,955	3,371,047	-	-	37,279,301		
無形固定資産 (特定償却資産以外)	特許権	7,720	669	-	8,389	2,868	1,020	-	-	5,521	
	ソフトウェア	46,734	-	-	46,734	46,295	3,137	-	-	438	
	特許権仮勘定	16,278	7,925	2,085	22,119			-	-	22,119	
	その他の無形 固定資産	1,440	-	-	1,440			350	350	1,090	
計	72,173	8,595	2,085	78,682	49,163	4,158	350	350	29,169		
投資その他 資産	投資有価証券	606,359	-	201,577	404,781			-	-	404,781	
	計	606,359	-	201,577	404,781			-	-	404,781	

(注) 建物及び工具器具備品のうち、主な当期増加額の内訳は以下のとおりである。

建物	工具器具備品
特定償却資産 中央診療棟・外来棟改修	特定償却資産以外 学術情報基盤システム (リース)
特定償却資産以外 中央診療棟・外来棟改修	集中治療支援システム (財投)
	頭頸部血管診断・治療システム
	医薬品調剤支援システム
	診療支援検査業務システム (財投)
計	計
180,107	327,865
1,730,025	293,533
	239,400
	116,521
	109,534
1,910,132	1,086,855

建物のうち、主な当期減少額の内訳は以下のとおりである。

建物	
特定償却資産以外 中央診療棟・外来棟 (既設) の建物附属設備	1,010,736

## (2) たな卸資産の明細

(単位:千円)

種 類	期首残高	当 期 増 加 額		当 期 減 少 額		期 末 残 高	摘 要
		当期購入・製造・振替	そ の 他	払出・振替	そ の 他		
医薬品	198,051	3,971,880	-	4,017,177	-	152,754	
診療材料	151,444	2,847,491	-	2,851,834	-	147,102	
貯蔵品	14,747	171,079	-	170,520	-	15,306	
合 計	364,243	6,990,452	-	7,039,532	-	315,163	

## (3) 無償使用国有財産等の明細

区 分	種 別	所 在 地	面 積	構 造	機 会 費 用 の 金 額	摘 要
土 地	ヨット艇庫敷地	大津市鏡ヶ浜 106番地先	(㎡) 258.8	-	(千円) 165	
合 計					165	

## (4) 有価証券の明細

### (4)-1 流動資産として計上された有価証券

(単位:千円)

満期保有 目的債券	種類及び銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照 表計上額	当期損益に含 まれた評価差額	摘 要
		北海道平成19年度第13回公募公債	200,094	200,000	200,015	-
	計	200,094	200,000	200,015	-	
貸借対照 表計上額				200,015		

### (4)-2 投資その他の資産として計上された有価証券

(単位:千円)

満期保有 目的債券	種類及び銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照 表計上額	当期損益に含 まれた評価差額	摘 要
		第20回大阪府公債(5年)	199,242	200,000	199,724	-
	第24回共同発行市場公募地方債	208,772	200,000	205,057	-	
	計	408,014	400,000	404,781	-	
貸借対照 表計上額				404,781		

## (5) 借入金の明細

(単位:千円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期 末 残 高 (うち一年以内 返済予定額)	平均利率(%)	返 済 期 限	摘 要
国立大学財務・経営センター借入金	13,519,952	1,926,015	409,601	15,036,366 (630,480)	1.34	平成49年3月20日	
計	13,519,952	1,926,015	409,601	15,036,366 (630,480)			

### (6)－1 引当金の明細

(単位:千円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘 要
			目的使用	その他		
賞与引当金	242,993	262,971	242,993	-	262,971	
合 計	242,993	262,971	242,993	-	262,971	

### (6)－2 貸付金等に対する徴収不能引当金の明細

(単位:千円)

区 分	貸付金等の残高			徴収不能引当金の残高			摘 要
	期首残高	当期増減(△)額	期末残高	期首残高	当期増減(△)額	期末残高	
未収附属病院収入	3,470,522	497,508	3,968,030	87,448	5,394	92,842	(注)
合 計	3,470,522	497,508	3,968,030	87,448	5,394	92,842	

(注) 一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

### (6)－3 退職給付引当金の明細

(単位:千円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
退職給付債務合計額	104,687	52,288	11,202	145,773	
退職一時金に係る債務	104,687	52,288	11,202	145,773	
厚生年金基金に係る債務	-	-	-	-	
未認識過去勤務債務及び未認識数理計算上の差異	-	-	-	-	
年金資産	-	-	-	-	
退職給付引当金	104,687	52,288	11,202	145,773	

### (7) 資産除去債務の明細

(単位:千円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
石綿障害予防規則等	37,535	816	-	38,352	基準第89の特定有
放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律	5,864	132	-	5,996	基準第89の特定有
"	8,014	70	-	8,085	基準第89の特定無
貸借契約による原状回復義務	4,620	-	-	4,620	基準第89の特定有
合 計	56,034	1,019	-	57,053	

### (8) 保証債務の明細

(単位:千円)

区分	期首残高		当期増加		当期減少		期末残高		保証料収益金額
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	
国立大学財務・経営センター債務負担金	1	3,989,917	-	-	-	542,868	1	3,447,048	-

## (9) 資本金及び資本剰余金の明細

(単位:千円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要	
資 本 金	政 府 出 資 金	14,099,849	-	-	14,099,849	
	計	14,099,849	-	-	14,099,849	
資 本 剰 余 金	資 本 剰 余 金	-	-	-	-	
	施 設 費	2,735,302 (138,427)	235,814 (23,577)	-	2,971,117 (162,004)	建物等の取得による増
	運 営 費 交 付 金	-	6,993	-	6,993	美術品の取得による増
	補 助 金 等	1,582,596	-	-	1,582,596	
	目 的 積 立 金	737,622	-	-	737,622	
	無 償 譲 与	1,837,338	-	2,036	1,835,301	国から承継を受けた資産を除却したことによる減
	計	6,892,859	242,807	2,036	7,133,630	
	損益外減価償却累計額	△ 4,207,504	△ 374,427	△ 2,036	△ 4,579,895	減価償却による増
	損益外減損損失累計額	-	△ 350	-	△ 350	電話加入権の減損処理による増
	損益外利息費用累計額	△ 6,240	△ 948	-	△ 7,188	資産除去債務に係る特定の除去費用による利息費用の増
	民 間 出 え ん 金	-	-	-	-	
差 引 計	2,679,114	△ 132,918	0	2,546,196		

(注) ( )は国立大学財務・経営センターからの受入相当額を内数として記載している。

## (10) 積立金等の明細

(単位:千円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
前中期目標期間繰越積立金	652,612	-	294,779	357,832	平成22年度の損失の処理による減少。
合 計	652,612	-	294,779	357,832	



(11) 業務費及び一般管理費の明細

		(単位:千円)	
教育経費			
消耗品費		63,766	
備品費		17,622	
印刷製本費		10,500	
水道光熱費		83,751	
旅費交通費		28,015	
修繕費		8,555	
保守費		13,228	
行事費		5,417	
報酬・委託手数料		10,691	
委託費		65,127	
奨学費		49,454	
減価償却費		67,466	
その他の教育経費		20,345	443,942
研究経費			
消耗品費		244,917	
備品費		73,600	
水道光熱費		112,927	
旅費交通費		89,516	
修繕費		35,621	
保守費		20,789	
諸会費		13,259	
報酬・委託手数料		11,706	
委託費		69,267	
減価償却費		201,308	
その他の研究経費		33,921	906,835
診療経費			
材料費			
医薬品費	4,016,575		
診療材料費	2,851,834		
医療消耗器具备品費	61,131		
給食用材料費	131,925	7,061,466	
委託費			
医事委託費	274,471		
その他の委託費	741,815	1,016,286	
設備関係費			
減価償却費	2,538,228		
機器賃借料	114,713		
機器保守費	215,153		
その他の設備関係費	147	2,868,243	
研修費		2,620	
経費			
消耗品費	260,413		
水道光熱費	425,212		
修繕費	530,114		
その他の経費	236,223	1,451,963	12,400,581
教育研究支援経費			
消耗品費		71,148	
水道光熱費		14,127	
通信運搬費		2,300	
委託費		1,727	
減価償却費		75,534	
その他の教育研究支援経費		4,733	169,572

受託研究費								513,551
受託事業費								19,334
役員人件費								
				酬与			66,310	
				賞与			22,697	
				退職給付費用			11,004	
教員人件費				法定福利費			8,135	108,147
				常勤教員給与				
				給与			2,157,254	
				賞与			546,827	
				賞与引当金繰入額			2,330	
				退職給付費用			156,787	
				法定福利費			345,808	3,209,008
				非常勤教員給与				
				給与			111,967	
				賞与			2,477	
				退職給付費用			157	
職員人件費				法定福利費			2,733	117,335
				常勤職員給与				3,326,344
				給与			3,674,567	
				賞与			684,746	
				賞与引当金繰入額			243,624	
				退職給付費用			262,941	
				法定福利費			565,411	5,431,292
				非常勤職員給与				
				給与			1,739,900	
				賞与			62,626	
				賞与引当金繰入額			16,144	
				退職給付費用			22,195	
一般管理費				法定福利費			242,170	2,083,036
				消耗品費				34,568
				印刷製本費				13,564
				水道光熱費				12,907
				旅費交通費				14,437
				通信運搬費				6,951
				修繕費				52,305
				保守費				22,970
				損害保険料				41,910
				諸会費				9,348
				報酬・委託・手数料				11,022
				委託費				213,419
				租税公課				6,163
				減価償却費				64,067
				その他の一般管理費				23,545
								527,182

(注) 「常勤教員(職員)」とは、本学が雇用している常勤教職員のうち受託研究費等により雇用する者を除いた教職員のことであり、「非常勤教員(職員)」とは、常勤教職員および受託研究費等により雇用されている者ならびに派遣契約職員を除いた教職員のことである。

## (12) 運営費交付金債務及び運営費交付金収益の明細

### (12)－1 運営費交付金債務

(単位:千円)

交付年度	期首残高	交付金当額	当期振替額				期末残高
			運営費交付金	交益	資産見返交付金	資本剰余金	
平成22年度	127,887	-	-	-	-	-	127,887
平成23年度	-	6,016,137	5,335,874	511,529	6,993	5,854,396	161,740
合計	127,887	6,016,137	5,335,874	511,529	6,993	5,854,396	289,627

### (12)－2 運営費交付金収益

(単位:千円)

業務等区分	22年度交付分	23年度交付分	合計
期間進行基準	-	4,770,230	4,770,230
業務達成基準	-	194,161	194,161
費用進行基準	-	371,482	371,482
合計	-	5,335,874	5,335,874

## (13) 運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細

### (13)－1 施設費の明細

(単位:千円)

区分	当期交付額	左の会計処理内訳			摘要
		建設仮見返	勘定施設費	資本剰余金 その他	
(医病) 中央診療棟・外来棟改修	169,093	-	-	135,990 33,102	施設整備費補助金
(瀬田月輪) 総合研究棟改修	36	-	-	- 36	〃
(瀬田月輪) 基幹・環境整備(自家発電設備)	2,478	2,478	-	-	〃
営繕事業	32,000	-	-	23,577 8,422	施設費交付事業費
合計	203,607	2,478	-	159,568 41,561	

## (13) - 2 補助金等の明細

(単位:千円)

区 分	当期交付額	当 期 振 替 額					摘 要
		建設仮勘定見返補助金等	資産見返補助金等	資本剰余金	長期預り金等	収益計上	
国立大学法人等設備整備費補助金	226,540	-	194,885	-	-	31,655	
大学改革推進等補助金	99,904	-	12,931	-	-	86,972	
感染症予防事業費等国庫負担(補助)金	26,540	-	68	-	-	26,471	
地域産学官連携科学技術振興事業費補助金	10,867	-	-	-	-	10,867	
医療施設等設備整備費補助	4,124	-	4,111	-	-	12	
原子力災害対策医療設備整備費補助金	4,000	-	2,998	-	-	1,001	
滋賀県新人看護職員研修補助金	1,528	-	-	-	-	1,528	
滋賀県救急医療確保支援事業補助金	1,000	-	-	-	-	1,000	
合 計	374,504	-	214,995	-	-	159,509	

## (14) 役員及び教職員の給与の明細

(単位:千円、人)

区 分		報 酬 又 は 給 与		退 職 給 付	
		支 給 額	支 給 人 員	支 給 額	支 給 人 員
役 員	常 勤	( 87,648 )	( 6 )	( 10,944 )	( 1 )
		87,648	6	11,004	1
	非 常 勤	1,360	1	-	-
	計	( 87,648 )	( 6 )	( 10,944 )	( 1 )
		89,008	7	11,004	1
教 職 員	常 勤	( 5,261,332 )	( 777 )	( 360,538 )	( 66 )
		7,290,096	1,195	382,553	95
	非 常 勤	1,932,410	748	22,195	284
	計	( 5,261,332 )	( 777 )	( 360,538 )	( 66 )
		9,222,507	1,943	404,748	379
合 計	常 勤	( 5,348,980 )	( 783 )	( 371,482 )	( 67 )
		7,377,745	1,201	393,557	96
	非 常 勤	1,933,770	749	22,195	284
	計	( 5,348,980 )	( 783 )	( 371,482 )	( 67 )
		9,311,515	1,950	415,752	380

(注)

- 役員に対する報酬等については、「国立大学法人滋賀医科大学役員給与規程」等に定められた支給基準等に基づき支給している。  
教職員に対する給与及び退職手当については、「国立大学法人滋賀医科大学教職員給与規程」及び「国立大学法人滋賀医科大学教職員退職手当規程」に基づき支給している。
- 支給人員については、年間平均支給人員による。
- 「常勤教職員」とは、本学が雇用している常勤教職員のうち受託研究費等により雇用する者を除いた教職員のことであり、「非常勤教職員」とは、常勤教職員および受託研究費等により雇用されている者ならびに派遣契約職員を除いた教職員のことであり、
- 上段( )書きは、「退職金相当額を運営費交付金で措置する対象者について(平成16年6月3日付け16文科第84号)」における「退職金相当額を運営費交付金で措置する必要がある役職員」に対する支給額であり、内数である。
- 法定福利費(社会保険料等事業主負担分)を除く。

## (15) 開示すべきセグメント情報

(単位:千円)

区 分	附 属 病 院	そ の 他	小 計	法 人 共 通	合 計
業務費用					
業務費	20,409,801	4,992,838	25,402,640	-	25,402,640
教育経費	53,584	390,358	443,942	-	443,942
研究経費	72,951	833,884	906,835	-	906,835
診療経費	12,400,581	-	12,400,581	-	12,400,581
教育研究支援経費	-	169,572	169,572	-	169,572
受託研究費	121,754	391,797	513,551	-	513,551
受託事業費	13,745	5,589	19,334	-	19,334
人件費	7,747,185	3,201,635	10,948,820	-	10,948,820
一般管理費	192,024	335,157	527,182	-	527,182
財務費用	329,738	790	330,528	-	330,528
小 計	20,931,564	5,328,786	26,260,351	-	26,260,351
業務収益					
運営費交付金収益	1,994,804	3,341,069	5,335,874	-	5,335,874
学生納付金収益	-	589,418	589,418	-	589,418
附属病院収益	18,273,135	-	18,273,135	-	18,273,135
受託研究等収益	160,175	487,230	647,405	-	647,405
受託事業等収益	14,195	5,589	19,784	-	19,784
寄附金収益	30,515	516,860	547,375	-	547,375
補助金等収益	138,627	20,881	159,509	-	159,509
施設費収益	33,102	8,458	41,561	-	41,561
財務収益	81	11,364	11,446	-	11,446
雑益	21,640	231,845	253,485	-	253,485
その他	224,403	230,176	454,579	-	454,579
小 計	20,890,680	5,442,894	26,333,574	-	26,333,574
業務損益	△ 40,884	114,107	73,223	-	73,223
土地	3,143,687	7,019,183	10,162,870	-	10,162,870
建物	13,252,202	4,704,683	17,956,885	-	17,956,885
構築物	230,506	294,788	525,294	-	525,294
工具器具備品	5,638,232	1,430,916	7,069,148	-	7,069,148
その他の固定資産	21,241	1,573,029	1,594,271	404,781	1,999,053
流動資産	4,202,344	89,806	4,292,150	6,488,303	10,780,453
帰属資産	26,488,213	15,112,407	41,600,620	6,893,084	48,493,705

(注)

## 1. セグメントの区分方法

本学の業務に応じてセグメントを附属病院とその他に区分し、各セグメントに配賦しない資産は「法人共通」に計上している。

## 2. 法人共通の帰属資産には、附属病院に配賦しなかった主な資産（現金及び預金6,288,287千円、有価証券200,015千円、投資有価証券404,781千円）が含まれる。

## 3. 各セグメントにおける減価償却費、損益外減価償却相当額、損益外減損損失相当額、損益外利息費用相当額、引当外賞与増加見積額及び引当外退職給付増加見積額は以下のとおりである。

(単位:千円)

区 分	附 属 病 院	そ の 他	小 計	法 人 共 通	合 計
減価償却費	2,576,248	418,267	2,994,515	-	2,994,515
損益外減価償却相当額	61,624	312,802	374,427	-	374,427
損益外減損損失相当額	-	350	350	-	350
損益外利息費用相当額	5	942	948	-	948
引当外賞与増加見積額	4,090	△ 4,586	△ 495	-	△ 495
引当外退職給付増加見積額	△ 59,438	△ 60,328	△ 119,766	-	△ 119,766

## 4. 附属病院における運営費交付金収益については以下のとおりである。

(単位:千円)

区 分	附 属 病 院	そ の 他	合 計
国から予算措置された附属病院の運営費交付金のうち、 学内予算により「附属病院」から「その他」へ配分した額。		△ 159,476	159,476
人件費を勤務の実態に応じて配分する取扱いから、 人件費と同額の運営費交付金を各セグメントへ割り当てた額。			
医学部帰属教員が附属病院勤務に伴う人件費相当額	484,848	△ 484,848	-
附属病院帰属教員が医学部勤務に伴う人件費相当額	△ 294,891	294,891	-
合 計	30,480	△ 30,480	-

## (16) 寄附金の明細

区 分	当期受入額	件 数	摘 要	
	(千円)	(件)	(千円)	(件)
附 属 病 院	32,208	74	うち、現物寄附	2,659 9
そ の 他	739,965	1,721	うち、現物寄附	96,069 933
合 計	772,173	1,795	うち、現物寄附	98,729 942

## (17) 受託研究の明細

(単位:千円)

区 分	期首残高	当期受入額	受託研究等収益	期末残高
附 属 病 院	113,261	174,822	156,075	132,008
そ の 他	120,959	353,348	446,318	27,989
合 計	234,221	528,170	602,393	159,998

## (18) 共同研究の明細

(単位:千円)

区 分	期首残高	当期受入額	受託研究等収益	期末残高
附 属 病 院	-	5,700	4,100	1,600
そ の 他	8,417	43,558	40,912	11,063
合 計	8,417	49,258	45,012	12,663

## (19) 受託事業等の明細

(単位:千円)

区 分	期首残高	当期受入額	受託事業等収益	期末残高
附 属 病 院	-	14,195	14,195	-
そ の 他	-	5,589	5,589	-
合 計	-	19,784	19,784	-

## (20) 科学研究費補助金の明細

(単位:千円)

種 目	当 期 受 入	件 数	摘 要
特定領域研究	( 1,400 ) -	1	文部科学省
新学術領域研究 (研究領域提案型)	( 53,450 ) 16,035	9	〃
基盤研究(S)	( 1,000 ) 300	1	〃
基盤研究(A)	( 26,335 ) 9,339	9	〃
基盤研究(B)	( 84,281 ) 26,334	29	〃
基盤研究(C)	( 96,725 ) 28,770	101	〃
挑戦的萌芽研究	( 17,300 ) 5,190	17	〃
若手研究(B)	( 31,935 ) 9,870	33	〃
研究活動スタート支援	( 3,050 ) 915	3	〃
特別研究員奨励費	( 1,400 ) -	2	〃
厚生労働科学 研究費補助金	( 187,737 ) 46,975	31	厚生労働省
合 計	( 504,614 ) 143,729	236	

(注)

1. 上段()書きは、直接経費相当額であり、下段は間接経費相当額である。  
また、他大学の研究分担者に送金する分担金相当額は除き、当該大学に帰属する研究分担者が受領する分担金相当額を含む。
2. 摘要は、交付元である。

## (21) その他の主な資産、負債の明細

### ① 現金及び預金

(単位:千円)

区 分	金 額
現 金	7,264
預 金	
普通預金	3,281,023
定期預金	3,000,000
計	6,281,023
合 計	6,288,287

### ② 未払金

(単位:千円)

区 分	金 額
菱和・東熱特定建設工事共同企業体	490,228
(株) 増田医科器械	433,955
(株) フジタ	419,861
アルフレッサ (株)	195,203
住友電設 (株)	192,185
(株) ダテ・メディカルサービス	177,399
(株) メディセオ	148,938
和研薬 (株)	111,294
(株) ケーエスケー	100,419
その他	1,811,462
合 計	4,080,950

### ③ 国立大学財務・経営センター債務負担金

(単位:千円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高 (うち一年以内返済予定額)	利率(%)	返済期限	摘要
国立大学財務・経営センター債務負担金	3,989,917	-	542,868	3,447,048 ( 498,606)	0.50～ 6.60	平成39年9 月29日	



(22) 関連公益法人等に関する明細

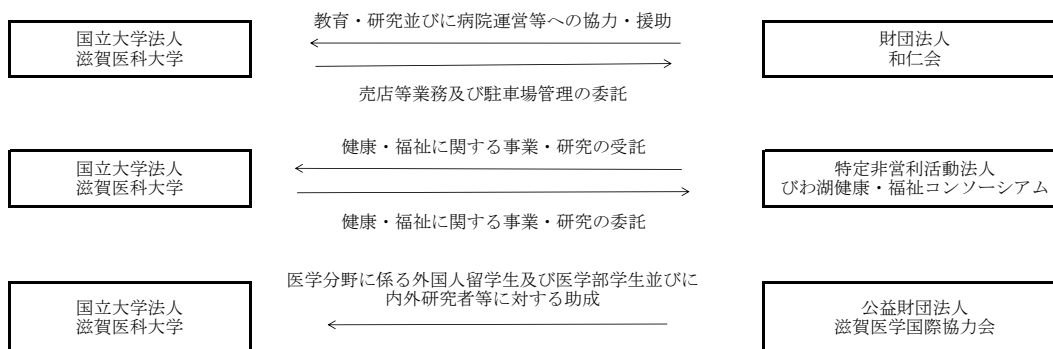
(1) 関連公益法人等の概要

ア. 名称、事業の概要、当法人との関係及び役員の氏名

法人名称	業務の概要	当法人との関係	役員の氏名
財団法人 和仁会	滋賀医科大学医学部附属病院における教育・研究活動並びに病院運営等に関し、幅広い協力・助成を行うとともに、患者及び関係者に対する療養上必要な医療衛生材料及び生活必需品の円滑な供給を行い、もって地域医療の振興と社会福祉の向上発展に寄与する。 ・患者様に対する慰安及び救護 ・教育研究及び診療に関する奨励助成 ・患者様等の生活必需品の供給 ・教職員及び学生の福利厚生 ・その他目的を達するために必要な事業	関連公益法人	理事：中務 雅憲 理事：田中 信弘 (前監事) 理事：森田 陸司 (前医療等担当理事) 理事：山内 正美 (元総務部長) 監事：中山 安正 監事：一井 信吾 (医療サービス課長)
特定非営利活動法人 びわ湖健康・福祉コンソーシアム	全人類に対して、健康・福祉に関する事業を行い、健康向上に寄与する事を目的とする。そのために以下に掲げる種類の事業を行う。 ・相補・補完医療・健康食品、健康機器の検証事業 ・統合医療検診事業 ・健康プログラム実施事業 ・人材教育事業 ・医療、福祉、健康に関する出版事業 ・自然食材販売 ・その他	関連公益法人	理事長：馬場 忠雄 (学長) 副理事長：小笠原 一誠 (教授) 理事： 牧川 方昭 理事： 伊坂 忠夫 理事： 野口 義文 理事： 佐藤 尚武 理事： 村山 典久 (経営等担当理事) 理事： 遠山 育夫 (教授) 理事： 中川 朋 理事： 秋山 元秀 監事： 藤山 佳秀 (教授)
公益財団法人 滋賀医学国際協力会	滋賀県において、医科学分野に係る外国人留学生及び医学部学生並びに内外研究者等に対し、奨励、育成及び助成するとともに、医科学分野の学術研究の推進及び医学研究の助成のための各種事業を行い、もって地域医療の向上・活性化及び医学の進歩発展に寄与する。 ・医学研究の助成 ・医学を学ぶ外国人留学生及び医学部学生に対する修学の奨励及び育成 ・医学研究を行う内外研究者に対する助成 ・国際学術交流に対する助成 ・その他目的を達成するために必要な事業 (学術講演会等の開催、地域文化交流事業の開催、地域医療機関との交流事業)	関連公益法人	理事長：高橋 宗治郎 理事： 佐野 晴洋 (元学長) 理事： 大久保 昭教 理事： 吉川 隆一 (前学長) 理事： 宮崎 君武 理事： 服部 隆則 (教育等担当理事) 理事： 柏木 厚典 (医療等担当理事) 理事： 山内 正美 (元総務部長) 理事： 小杉 健二 理事： 笠原 吉孝 監事： 熊澤 孝久 監事： 鳴戸 敏幸

(注) 役員の氏名欄 ( ) 書きは滋賀医科大学における現職名ないし最終職名です。

イ. 関連公益法人等と滋賀医科大学の取引の関連図



(2) 関連公益法人等の財務状況

ア. 旧公益法人会計基準等により作成

(単位：千円)

法人の名称	資産	負債	正味財産	収支計算			正味財産増減			備考
				当期収入合計	当期支出合計	当期収支差引	増加額	減少額	当期正味財産増減額	
特定非営利活動法人 びわ湖健康・福祉コンソーシアム	1,386	1,610	△ 224	3,230	2,107	1,123	1,474	1,610	△ 136	*

イ. 現行公益法人会計基準により作成

(単位：千円)

法人の名称	資産	負債	正味財産	事業活動収支の部			投資活動収支の部			財務活動収支の部			当期収支差額 J = C+F+I
				事業活動収入 A	事業活動支出 B	事業活動収支差額 C = A-B	投資活動収入 D	投資活動支出 E	投資活動収支差額 F = D-E	財務活動収入 G	財務活動支出 H	財務活動収支差額 I = G-H	
財団法人 和仁会	153,486	22,881	130,605	92,443	92,836	△ 393	-	5,802	△ 5,802	-	-	-	△ 6,196
公益財団法人 滋賀医学国際 協力会	304,622	-	304,622	5,065	6,501	△ 1,435	-	-	-	99,045	97,860	1,184	△ 251

一般正味財産増減の部										
収益 a	収益の内訳		費用 b	費用の内訳			当期増減額 c = a - b	一般正味財産期首残高 d	一般正味財産期末残高 e = c + d	
	受取補助金等	その他の収益		事業費	管理費	その他の費用				
92,443	-	92,443	113,885	58,327	9,658	45,899	△ 21,442	152,047	130,605	
5,065	-	5,065	6,501	6,406	94	-	△ 1,435	98,107	96,672	

指定正味財産増減の部								備考
収益 f	収益の内訳		費用等 g	当期増減額 h = f - g	指定正味財産期首残高 i	指定正味財産期末残高 j = h + i	正味財産期末残高 k = e + j	
	受取補助金等	その他の収益						
-	-	-	-	-	-	-	130,605	※
-	-	-	-	-	207,950	207,950	304,622	※

(3) 関連公益法人等の基本財産等の状況

関連公益法人等の基本財産に対する出えん、抛出、寄附等の明細並びに関連公益法人の運営費、事業費等に充てるため当該事業年度において負担した会費、負担金の明細。

該当なし

(4) 当該事業年度における取引の状況

(単位：千円)

法人の名称	債権債務の明細		関連公益法人等に対する債務保証の明細	関連公益法人等の事業収入の金額とこれらのうち滋賀医科大学の発注等に係る金額及びその割合								備考	
	未収入金	未払金		公益法人等の事業収入	左記のうち滋賀医科大学の発注高	事業収入に対する滋賀医科大学の発注高の割合 (%)	発注高及び事業収入に対する滋賀医科大学の発注高の割合の内訳						
							競争契約(発注高)	競争契約の割合 (%)	企画競争(発注高)	企画競争の割合 (%)	公募及び競争性のない随意契約(発注高)		公募及び競争性のない随意契約の割合 (%)
財団法人 和仁会	-	245	-	92,443	2,954	3.2	-	-	-	-	2,954	100	※
特定非営利活動法人 びわ湖健康・福祉コン ソーシアム	-	-	-	3,230	-	-	-	-	-	-	-	-	※
公益財団法人 滋賀医学国際協力会	-	-	-	5,065	-	-	-	-	-	-	-	-	※

※当該公益関連法人等の決算時期との関係により、前事業年度の決算額を計上している。